

令和7年度 在宅医療介護連携推進事業報告

※（注）：（ア）～（キ）の記載は、在宅医療介護連携推進事業の手引き（Ver.3：P5 図4 右欄）の項目（同手引き Ver.4：R7.3の図2と同内容）※Ver.4には（ア）～（キ）記載なし

○在宅医療介護連携推進室の運営（R7年度より医師会職員のみでの運営）

（室長・専門職・企画職・事務職各1名、計4名で事務執行）

- ・（ア） 東部地区医療・介護資源マップ（WEBシステム）の運用（随時更新）
- ・（ウ） 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進の取り組み
 - ・ 医療・介護資源マップによる、資源分布等のホームページ公表（継続）
 - ・ 東部地域医療連携協議会（東部10病院地域連携室）での医療介護連携の協議（年3回）・・・各種医療連携にかかる協議
 - ・ 入院・退院時におけるケアマネジャーと医療機関の連携・情報共有の手引き（R6.6改定版）の運用

※地域共生社会を視野に入れた他施策・関係機関との連携強化

- ◇認知症本人ミーティング及び実行委員会（鳥取県事業）
- ◇鳥取市認知症施策推進ワーキング
- ◇鳥取市地域共生推進連絡会議
- ◇麒麟のまち孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会議
- ◇麒麟のまち圏域の地域包括支援センター連絡会
- ◇鳥取市地域包括支援センター所長会
- ◇鳥取市フレイル予防ネットワーク推進会議
- ◇東部の一体的実施企画調整担当職員ミーティング（後期高齢者医療広域連合）
- ・（オ） 在宅医療・介護連携に関する相談支援（R7年度：7件）

○（イ） 東部地区在宅医療介護連携推進協議会 3回開催

・ 第1回（R7.6.4） ・ 第2回（R7.10.1） ・ 第3回（R8.2.4）

※第2～3回は、会場とZoomのハイブリッド開催

○（イ） 東部地区在宅医療介護連携推進協議会ワーキンググループでの協議・検討

- （イ） 総合企画WG（在宅医療介護連携推進事業打合せ会）4回
- （エ） 在宅療養支援WG 3回（うち急変時情報整理部会3回）
- （カ） 研修支援WG 15回（うち絆研修ブラッシュアップチーム会11回）
- （キ） 住民啓発WG 3回

- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援、在宅療養時等の場面での課題検討
 - ・入院・退院時におけるケアマネジャーと医療機関の連携・情報共有の手引きの運用 (R6.6 版) (初期運用 R2.3～)
 - ・主治医等への医療系サービス利用確認のための様式 (R2.11 作成) の運用
 - ・看取りが近い人の急変時の情報共有の在り方等を検討

(在宅療養支援 WG 急変時情報整理部会：委員 4 名)

- (カ) 多職種研修会 (初学者向け第 10 回多職種“絆”研修)
 - ①病院から在宅へ (退院支援) (R7.7.13) 参加者 77 名
 - ②在宅療養中 (生活支援) (R7.10.26) 参加者 55 名
 - ③看取りの時期 (終末期の支援) (R8.2.15) 参加者 51 名
 - ※プレゼンター延べ 13 名 (医師 2 名、その他 8 名)
 - ※研修支援・ファシリテーターの多職種“絆”研修会への参加：

延べ 42 名 (実 23 名)

- (カ) 研修支援 WG「絆研修ブラッシュアップチーム会」 延べ参加委員 7 名
 - ・2040 年に向けた絆研修の目標や内容の再構築に向けた協議検討
 - ・11 回協議：①R7.6.5 ②R7.6.11 ③R7.7.28 ④R7.9.22 ⑤R7.9.29
⑥R7.11.11 ⑦R8.1.13 ⑧R8.1.26 ⑨R8.3.2 ⑩R8.3.9 ⑪R8.3.24

- (カ) 研修支援 WG ファシリテーター等の活動
 - ・多職種“絆”研修会の企画・準備 (活動日数：8 日) 延べ 134 名 (実 28 名)
 - ・ACP 実践研修の準備 (活動日数：1 日) 延べ 7 名 (実 7 名)
 - ・ファシリテーター養成研修の準備 (講師 2 名、鳥取市保健所、推進室)

- (カ) ファシリテーターの養成 (鳥取市保健所と共催)
 - ・ファシリテーター養成研修 (R7.9.21) 参加者 25 名・スタッフ 8 名
 - ・ファシリテーターフォローアップ研修 (R7.12.13) 参加者 18 名・スタッフ 6 名

- (カ) 東部在宅医療・介護連携研究会事例検討会 4 回開催 (ZOOM ハイブリッド)
 - ・第 39 回 (5/9) 参加者 49 名
 - 演題：在宅療養における調剤報酬について
 - 講師：徳吉薬局 徳吉淳一 薬剤師
 - 事例提示：「在宅における緩和のための、PCA ポンプを用いた
医療用麻薬持続注入の事例について」
 - 講師：徳吉薬局日赤前 鍛冶川友晴 薬剤師

- ・第40回（8/8）参加者47名
 演題：看護職が介護休暇利用と家族の看取りを通じて感じたこと
 ～退院前カンファレンスの重要性と在宅療養を支える多職種連携について～
 講師：田中利枝（保健師）
 田中世玲奈（せいきょう訪問看護ステーションすずらん看護師）
 情報提供：介護休暇法の概要
 講師：安木淳一（鳥取県社会保険労務士会 特定社会保険労務士）
- ・第41回（11/5）参加者50名
 演題：「視覚障がいと精神疾患の複合課題を抱える夫婦へのアプローチ
 ～多職種連携と個別支援のあり方～
 講師：鳥取福祉会居宅介護支援センター 藤原彩子 氏
 鳥取東地域包括支援センター 河西立世 氏
- ・第42回（3/6）参加者48名
 演題：「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）その先へ
 ～決めたことを守る支援から変わりゆく心に寄り添い続ける支援へ～」
 事例提示：とうぶざいたく 國本あずさ 専門職
 総評レクチャー：栄町クリニック 松浦喜房 院長

○（カ）映画上映会（事業10周年記念イベント第1弾）

「ケアニン～こころに咲く花～」令和7年7月6日（日）参加者40名
 ※鳥取市とのコラボ。鳥取市認知症施策推進計画と合わせて新しい認知症観について交流をしながらワークを実施。

○（カ）多職種連携交流会・親睦会（ケアのつまみになる話）

（事業10周年記念イベント第3弾）

令和7年9月27日（土）参加者39名

第1部～多職種連携交流会～ 14:00～16:30 鳥取シティホテル
 テーマ「その一言が わたしを支えた」

第2部～親睦会（ケアのつまみになる話）18:00～ サンタクララ

○（カ）多職種の気軽なつどい場「とみやすベース」（不定期開催）

第5回：5月16日（金）「認知症について語ろう」：参加者15名

第6回：9月8日（月）「看取りケア」：参加者19名

第7回：12月18日（木）「もしバナゲームで考えよう」：参加者13名

第8回：3月25日（水）「春は出会いと・・・の季節」：参加者21名

○ (カ) 認知症施策との連携

- ・(鳥取市共催) 鳥取市認知症フォーラム 2025

令和7年8月7日(木) 鳥取市民会館

講演: 認知症とともにこれからも歩んでいきたい! ~私、神原の今を伝えます~

講師: 神原繁行 氏 (あきたオレンジ大使・

社会医療法人興生会横手興生病院リハビリテーション室看護師)

佐藤昌子 氏 (社会医療法人興生会横手興生病院

リハビリテーション室長)

座談会: 「新しい認知症観」に立って自分らしい暮らしについて考える

登壇者: 神原繁行氏、佐藤昌子氏、鳥取市内の認知症本人・関係者等

- ・鳥取市認知症施策推進ワーキング、認知症本人ミーティング(東部)への参加

○ (カ) ケアマネカフェ (鳥取県介護支援専門員連絡協議会東部支部と共催)

皆さんの知っている情報、お仕事のお悩み・困りごと・迷っていること等

なんでも話せる場 ※年4回開催

- ・第1回: 7/18(金): 出席者: 30名

内容: 知って得する災害用備蓄食について

- ・第2回: 9/11(木): 出席者: 26名

内容: 褥瘡について考えよう

- ・第3回: 12/17(水): 出席者: 21名

内容: あ、そこで転倒? ~ちょっとみんなで考えてみませんか~

- ・第4回: 2/17(火): 出席者: 45名

内容: 認知症について

○ (エカ) ACP (アドバンス・ケア・プランニング) の関係者への啓発

※改訂版 ACP ノート (R6.8 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏で連携し作成) を活用した啓発

- ・関係者向け ACP 等周知・研修 (圏域内分) 10回: 参加者 190名

- ・ACP ノート実践研修会 R8.1.25 参加者 30名 (うち講師・スタッフ 10名)

ACP の理解を深め、医療・介護現場で ACP ノートを活用するための、ロールプレイを交えた実践研修会

○ (キ) 住民啓発活動

※啓発動画「我が家に帰りたい」、ACP ノート (R6.8 版)、地域包括ケアシステムパンフレット (R2.3 第2版)、地域共生社会チラシ (R7.3 作成)、もしバナゲーム等を活用し、地域共生社会・地域包括ケアシステム、ACP、健康寿命等を啓発。

- ・地域住民向け研修・講演の開催（東部圏域内分）
 - （鳥取市医療看護専門学校学園祭：参加人数不明を含む）
 - 34回：参加者 761名
 - （再掲）ACPセミナー（R7.7.27.sun：事業10周年記念イベント第2弾）
 - ：参加者 26名
 - （再掲）第11回新風祭（鳥取市医療看護専門学校：R7.11.22）
 - 健康づくり企画（ブース）：
 - あなたにとって大切なもの「もしバナゲームで考えよう」
 - ファシリテーター（推進室：橋本・國本・田中）
- ・ACP、地域共生社会、地域包括ケアシステム等のYouTube配信

○（広域連携）関係市町村の連携（旧手引きの（ク））

- ・東部1市（市保健所含む）4町と東部医師会が協働した取組み
- ・香美町、新温泉町を加えた因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏（1市6町）で、ACPノートを利用した住民啓発活動の推進
- ・多職種研修会・講演会の相互参加
- ◇新温泉町ACP出前講座（R7.6.15）
 - テーマ：これからの人生に大切な”もう一つのこと”
 - ACP（アドバンス・ケア・プランニング）人生会議のすすめ
 - 講師：稲葉政人（新温泉町地域包括支援センター社会福祉士）
 - 橋本 渉（東部医師会とうぶざいたく室長）
- ◇美方郡在宅医療介護連携推進事業フォーラム（R7.8.3）
 - 主催：美方郡医師会、美方郡歯科医師会、新温泉町・香美町
- ◇新温泉町認知症講演会（R7.11.16）
 - 主催：新温泉町・共催：兵庫県介護支援専門員協会但馬支部美方ブロック
- ・麒麟のまち孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会議
 - ◇プラットフォーム会議2回、意見交換会1回、情報交換会議1回
 - つながりサポーター養成研修（推進室新採2名参加）
- ・麒麟のまち圏域の地域包括支援センター連絡会（R7.5.29：鳥取市役所本庁舎）
 - ◇各地域包括支援センターの認知症施策についての情報交換等
- ・いづも結研修 パート1 ACP実践研修会（出雲市）（R7.9.28）
 - オブザーバー：足立誠司（協議会副会長）、
 - 研修視察（参加）：橋本室長・國本専門職
- ・いづも結研修 パート2 看取り研修会（出雲市）（R7.11.30）
 - 研修視察（参加）：橋本室長・國本専門職

○（その他）

（ウ）身寄りのない高齢者の支援に関する意見交換会

（身寄りのない人の転院調整に関する意見交換会）

（鳥取市主催：東部地域医療連携協議会、市内各包括支援センター、推進室）

◇R7.9.30：鳥取市役所本庁舎

◇R7.7.15：東部医師会館

◆R8.3.17【鳥取市権利擁護支援モデル事業説明会】

（東部医師会館及び YouTube 限定公開）

（キ）北海道空知郡中富良野町議会（総務社会常任委員会）視察

地域でつなぐACPノート・人生会議の取組みについて

説明等対応：橋本室長、田中企画職

○ 在宅医療介護連携推進室の愛称を「とうぶざいたく」に決定（第1回協議会にて）

